

開催月日 : 平成 28年 6月 22日

平成28年度第8回
定期巡回・随時対応型訪問介護看護連携推進会議

時 間	am 11:00 ~ am 12:00	場 所	文京支店
司 会	東	書 記	福井
出席者	文京区福祉部介護保険課事業指導係 指導担当 : 2名		
	高齢者あんしん相談センター富坂 センター : 1名		
	トチギ介護サービス : 1名(主任介護支援専門員)		
	龍岡ケアマネイジメントセンター : 1名(介護支援専門員)		
	音羽介護サービス : 1名(管理者・介護支援専門員)		
	ジャパンケア小石川 : 1名(介護支援専門員)		
	小石川医師会居宅介護支援事業所 : 1名(介護支援専門員)		
	居宅支援事業所 けせら : 1名(介護支援専門員)		
	ケアステーションみなみ風文京 : 1名(介護支援専門員)		
	ふれあい : 1名(介護支援専門員)		
	小石川医師会訪問看護ステーション : 1名(管理者・看護師)		
	セントケア訪問看護ステーション文京 : 1名(管理責任者)		
	グッドライフケア24 統括 : 濱崎 友子		
	グッドライフケア24 管理者 : 東 勲		
	グッドライフケア24 計画作成責任者 : 小川 知宏		
	グッドライフケア24 計画作成責任者 : 福井 園子		
	グッドライフケア24 居宅介護支援センター 介護支援専門員 : 後堂 春香		
	グッドライフケア24 居宅介護支援センター 介護支援専門員 : 堀内 早苗		
会議内容	1. 開会挨拶		
	2. 事業者紹介		
	3. サービス提供状況報告&事例紹介		
	4. ご出席者皆様よりご意見、講評		
	5. 閉会の挨拶		

詳 細
1. 開会挨拶
グットライフ24 管理者 東 勲
2. 事業者紹介
自己紹介して頂く
3. サービス提供状況報告 & 事例紹介
管理者 東より報告
事例 : 適切な訪問回数、他職種連携の重要性について
4. ご出席様皆様よりご意見とご講評
<事例について> ※質義応答
Q ターミナル期における医療連携が少ないように感じる。
A 痛みの訴え時には御家族様に対応していたが、担当者会議等で情報を密にし専門職としての観察・報告が必要だった。
Q ターミナル期なのでヘルパー固定が必要なのではないか？又は情報共有はできていたか？
A 御本人様の体格の関係もありヘルパーは固定していた。移乗動作等の情報共有はできていたが、より具体的な情報の共有(画像等)も必要であった。緊急連絡方法も含め今後工夫をしていく必要あり。
※ご意見、ご講評
・状況の変化に応じたタイムリーな対応が必要な為、情報は早急に報告
・情報共有の為、写真の活用も必要

<その他>
Q 定期巡回の利用にあたり時間帯や訪問回数はどのようになっているか？
A 時間指定がある内容に関しては、今利用されているご利用者様の帯に入れ込むのは難しいが、基本的には制限が無い
Q Gフォース(個人の情報)は普通のスマートフォンでも見れるのか？
A 確認できる。但し個人のアカウントを作成している為、セキュリティをかけ他者は見れないようになっている。又、紛失等は速やかに本社へ報告する事となっており、その時点で使用不可能状態とし情報管理を行なっている。
<今後の課題>
より良いサービス提供の為、ヘルパー同士の連携・質の向上に努めていきたい。まずはケア内容統一の徹底をする必要があり、チェックリスト等を作成していく予定。又、ケアマネージャーへはこまめに伝達する事とし、必要な情報は何かを理解したうえで、考え方の共有が出来るよう目指していく。
定期巡回としては、地域としての関わりも大事になってくる為、何をすればいいのかこれからも検討を続けていく。